

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	必修
担当教員			
中野 明人			

講義概要	<p>①明治憲法と日本国憲法との違いを理解する。日本国憲法の三大原則について理解する。天皇制について理解する。</p> <p>②明治憲法における人権について理解する。日本国憲法の主体について理解する。近代憲法の特徴について理解する。</p> <p>③平等権について理解する。自由権について理解する。社会権について理解する。</p> <p>④新しい人権の生まれた背景について理解する。新しい人権について具体的に知る。新しい人権について事例を通して学ぶ。</p> <p>⑤国会の仕組みについて理解する。内閣の仕組みについて理解する。裁判所の仕組みについて理解する。三権分立について理解する。</p>
授業計画	<p>1 ガイダンス この授業が目指すもの          ①保育学科でなぜ「日本国憲法」を学ぶのか、資格要件の観点や、実際に保育者に求められる視点から学ぶ。          ②15回を通して何を学ぶのかを概観する。          学習課題 復習：          予習：保育学科で取得できる資格である「幼稚園教諭」の免許取得には何を学ぶことが求められるか調べておく。</p> <p>2 歴史的経緯を振り返る          ①明治憲法から日本国憲法に移り変わる経緯について学ぶ。          ②民主主義の意味について学ぶ。          ③日本国憲法と明治憲法の違いを学ぶ。          学習課題 復習：保育学科で日本国憲法を学ぶ意義について振り返る。          予習：明治憲法の特徴を調べておく。</p> <p>3 日本国憲法の三大原則について          ①国民主権は生まれた背景を学ぶ。          ②基本的人権の尊重が生まれた背景を学ぶ。          ③平和主義の生まれた背景について学ぶ。          学習課題 復習：明治憲法の抱える問題点について整理しておく。          予習：現代社会における平和主義の意義を考えてみる。</p> <p>4 基本的人権総論          ①人権の世界的な歴史について振り返る。          ②基本的人権が何故生まれてきたのかについて振り返る。          学習課題 復習：日本国憲法の三大原則について確認する。          予習：中学や高校の歴史の教科書を読み、日本国憲法が生まれてきた背景を調べておく。</p> <p>5 包括的基本権          ①人権が時間を経ていかに拡大していったのかについて学ぶ。          ②社会権の概念の登場について学ぶ。          ③新しい人権について学ぶ          学習課題 復習：基本的人権は最初は何から生まれたのかを確認する。          予習：新しい人権という言葉調べ。</p> <p>6 平等権          ①平等権が生まれてきた歴史的背景を学ぶ。          ②平等権にはどのようなものがあるか具体的に学ぶ。          ③どのようなときに「不平等」を感じるのか考えてみる。          学習課題 復習：新しい人権についてまとめておく。          予習：「差別」について調べておく。</p> <p>7 精神的自由権          ①思想・良心の自由について学ぶ。          ②信教の自由について学ぶ。          ③学問の自由について学ぶ。          ④表現の自由について学ぶ。          学習課題 復習：平等権の具体的内容をまとめておく。          予習：自分が考えると「表現」についてまとめておく。</p> <p>8 経済的自由権          ①居住移転の自由について学ぶ。          ②職業選択の自由について学ぶ。          ③財産権について学ぶ。          学習課題 復習：表現の自由がなぜ重要なのかについてまとめておく。          予習：自分のなりたい職業についてまとめておく。</p> <p>9 身体的自由権</p>

	<p>①この人権がないとなぜ困るのかについて学ぶ。  ②刑事手続き全般そして基本原則について学ぶ。  ③被疑者の人権、被告人の人権について学ぶ。  ④死刑制度について学ぶ。</p> <p>学習課題 復習：職業を選択できる意義についてまとめておく。  予習：黙秘権という言葉について調べておく。</p> <p>10 参政権  ①参政権の意義について学ぶ。  ②選挙制度について学ぶ。  ③現代社会における選挙制度の抱える問題点について学ぶ。</p> <p>学習課題 復習：死刑制度について自分の考えをまとめておく。  予習：最近の選挙の結果について調べておく。</p> <p>11 社会権  ①生存権が生まれてきた経緯について知りその意義について学ぶ。  ②教育を受ける権利について学ぶ。  ③勤労権について学ぶ。  ④労働基本権について学ぶ。</p> <p>学習課題 復習：選挙に行き、政治に参加する意義についてまとめておく。  予習：生活保護という言葉について調べておく。</p> <p>12 国会  ①三権分立について学ぶ。  ②国会の組織と権能について学ぶ。  ③国会議員の実際の活動を知る。</p> <p>学習課題 復習：生存権の意義についてまとめておく。  予習：自分の住んでいる街の国会議員について調べる。</p> <p>13 内閣  ①内閣制度について学び、これまでの内閣の変遷を振り返る。  ②内閣の組織と権能について学ぶ。  ③現在の政権を例に、内閣の実際について学ぶ。</p> <p>学習課題 復習：衆議院と参議院の違いについてまとめておく。  予習：首相官邸のホームページを見ておく。</p> <p>14 裁判所  ①裁判所の組織について学ぶ。  ②裁判官の権能について学ぶ。  ③裁判員裁判について学ぶ。</p> <p>学習課題 復習：内閣総理大臣の役割についてまとめておく。  予習：裁判員裁判という言葉調べておく。</p> <p>15 まとめ  ①この授業で何を学んだのかについて振り返る。  ②学んだことがこれからの保育士や幼稚園教諭としてどのような観点から役立つのかについて確認する。  ③日本国憲法を学び、この15回を通して何を身につけたかを各人が考える。</p> <p>学習課題 復習：裁判所の基本的な機能についてまとめておく  予習：これまでのノートをふりかえる。</p>
授業形態	講義
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	①日本国憲法の制定の経緯について知り、説明できるようになることを目的とする。 ②基本的人権総論について知り、説明できるようになることを目的とする。 ③基本的人権各論について知り、説明できるようになることを目的とする。 ④新しい人権について知り、説明できるようになることを目的とする。 ⑤三権分立について知り説明できるようになることを目的とする。
教科書・参考書	①テキスト：「よくわかる憲法」(嵯峨野書院) ②参考書：授業内容に合わせて別途指示する。
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	木曜日の放課後をオフィスアワーとして設定しています。事前に予約を取って研究室を訪問してくださいと助かります。また、水曜日以外の昼休みもオフィスアワーとして利用できますので、ぜひ質問にきてください。
備考・メッセージ	日本国憲法は、とっつきにくい印象をもたれがちですが、なるべく今の世の中で起きている事象に結び付けてわかりやすく解説をし、考えてもらおうと思います。そのためには、日頃からニュースなど時事問題に関心を持つことが大切です。必ずニュースに目を通して授業に臨んでください。